

サーカディアン実験室を使用するための手順

- 1) 本施設は「サーカディアン実験」を優先とする。学内研究者を対象に施設内の共通利用機器の使用を認める(2014年6月より)。動物の繁殖・飼育のみの使用は認めない。
- 2) 「実験計画内容書(書式あり)」を神経脳生理学 高柳へ E-mail(t-yuki@jichi.ac.jp)にて提出してください。その後、回答を致します。
- 3) 承認後、前室1にある「実験室使用書(書式あり)」に内容を記入し、使用する実験室扉外側に掲示して実験を開始して下さい。また、カレンダーに使用期間を記入して下さい。
- 4) 使用する飼育ケージ(滅菌・消毒済み)・餌・その他備品をご準備下さい。(詳細は以下を参照)
- 5) 手術解剖室を使用する場合は、扉外側のカレンダーに予約を入れて使用して下さい。
- 6) 実験は、サーカディアン実験室使用規則(別紙)に従ってください。
- 7) 実験終了後、実験室内に掲示してある「清掃方法」で片付け・清掃をし、「実験室使用表」のチェック項目へ記入し、各部屋扉外側のファイルにこの使用表を綴じて下さい。
- 8) 使用した飼育ケージ・餌・その他備品は、基本的にはサーカディアン実験施設内に保管せず、各講座へ持ち帰って下さい。

施設使用に関する注意点(追加事項)

- 使用前の滅菌・消毒済みケージ・床敷・餌等は前室2のスペースを利用してください。前室2スペースには滅菌・消毒済みのアイテムのみ保管できます。
- 使用後のケージはその実験室内で保管し、定期的に洗浄に出してください。
- ケージ運搬用に「前室ワゴン」を利用してください。(このワゴンは前室のみでの使用に限ります。)
- 廊下に設置した「搬入用ワゴン」と「搬出用ワゴン」はケージ運搬に利用してください。「搬入用ワゴン」は清潔なケージ運搬用です。「搬出用ワゴン」は使用後ケージ運搬用です。これらワゴンは前室1へ入れないで使ってください。また、出入り口扉をあけているときは、その他の扉を開けないでください。

共通の消耗品・備品として以下のものを準備しております。

- ハンドソープ(前室1)
- ペーパータオル(前室1)
- ピューラックス(前室1):施設使用時使用後の清掃に使用します(200倍希釈)。
- 前室で使用する共用の消毒用エタノール(前室1)
- 実験室内のエアコンフィルター(前室1)
- ラットマキシマイザー飼育ケージとその付属品(ラット室)

上記以外の消耗品はすべて、各講座で準備してください。

- マスク、手袋、キャップ
- 各実験室、手術解剖室で使用する白衣(洗浄後未使用な白衣)
- 各実験室で使用するアルコール、キムタオル、キムワイプなどの消耗品。
- 飼育用のラック、水差し、餌(ラットマキシマイザーの備品は除く)。

注意: 実験終了後は全ての道具を撤去して下さい。

何かご不明な点がありましたら、神経脳生理学(担当:高柳)までご連絡ください。

E-mail: t-yuki@jichi.ac.jp、内線 3124